



2026年1月28日

各 位

会 社 名 株式会社エルアイイーエイチ
(コード番号 5856 東証スタンダード市場)
代表者名 代表取締役社長 山口 和也
問合せ先 取締役 三浦 功
(TEL. 03-6458-6913)

連結子会社の異動（株式譲渡）及び旅行事業廃止に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の連結子会社である株式会社フェニックス・エンターテインメント・ツアーズ（以下、「フェニックス社」といいます）の全株式を譲渡することについて決議し、また、当社グループの旅行事業を運営する事業会社の株式を譲渡することにより、事業撤退することを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

I 連結子会社の譲渡

1. 株式譲渡の理由

当社は、2025年9月30日に「改善計画・状況報告書」を公表いたしました。

「改善計画・状況報告書」において、グループ全体の健全性および効率性を高める観点から、子会社の統廃合・再編を検討する方針を示しております。

また、グループ経営資源の最適配分および事業ポートフォリオの再構築を進めていくことを検討した結果、旅行事業につきましては、市場環境や収益性等を総合的に勘案のうえ、グループとして事業を撤退する方針を決定いたしました。

当該事業を運営する子会社の株式を譲渡することにより、管理体制の効率化および経営のスリム化を図り、グループ全体としての経営効率とガバナンスの一層の向上を目指すものです。

2. 異動する子会社の概要

(1) 名称	株式会社フェニックス・エンターテインメント・ツアーズ	
(2) 所在地	東京都港区東新橋2丁目1番6号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 目黒 光紀	
(4) 事業内容	旅行業	
(5) 資本金	81 百万円	
(6) 設立年月	1979 年 8 月 4 日	
(7) 株主及び持株比率	株式会社エルアイイーエイチ 100%	
(8) 上場会社と 当該株主の関係	資 本 関 係	当社は当該会社の 100%を保有しております。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	該当事項はありません。

(9)当該子会社の最近3年間の経営成績	決 算 期	2023 年 3 月 期	2024 年 3 月 期	2025 年 3 月 期
	純 資 産	63,838 千円	47,209 千円	66,649 千円
	総 資 産	946,721 千円	1,076,623 千円	279,822 千円
	1 株当たり純資産	394.06 円	291.41 円	411.414 円
	売 上 高	414,915 千円	559,803 千円	726,165 千円
	営 業 利 益	△14,044 千円	△19,795 千円	14,742 千円
	経 常 利 益	245,463 千円	281,737 千円	190,204 千円
	当 期 純 利 益	△1,543 千円	16,629 千円	14,722 千円
	1 株当たり当期純利益	△9.53 円	102.65 円	90.88 円

3. 株式譲渡相手先の概要

(1) 個人名	目黒 光紀
(2) 住所	東京都渋谷区
(3) 上場会社と当該個人の関係	フェニックス社の代表取締役となります。 なお、当社と当該個人の間には、記載すべき資本関係・人的関係・取引関係はございません。

4. 譲渡株式数、譲渡価格及び譲渡前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	162,000 株 (議決権の数 162,000 個、議決権所有割合 100.00%)
(2) 譲渡株式数	162,000 株 (議決権の数 162,000 個)
(3) 譲渡価格	54,546 千円 本件株式譲渡価額の妥当性を確認するため、第三者算定機関に株式価値算定を依頼し、株式価値算定書を取得しております。 当社は、当該算定結果を参照するとともに、対象子会社の財務状況、将来の事業計画、保有資産の状況および譲受人との協議内容等を総合的に勘案し、2025 年 12 月末日における純資産額である 54,546 千円が本譲渡価額として妥当であると判断しております。 また、本件取引に係る利益相反となる関係者は存在しておらず、当社は社内における検討・審議を経たうえで、取締役会において本件取引条件を決議しております。
(4) 異動後の株式数	0 株 (議決権の数 0 個、議決権所有割合 0%)

5. 日程

(1) 取締役会決議	2026 年 1 月 28 日
(2) 株式譲渡契約日	2026 年 2 月下旬 (予定)
(3) 株式譲渡期日	2026 年 3 月中旬 (予定)

6. 今後の見通し

本株式譲渡による当社の 2026 年 3 月期の連結業績に与える影響については、現在精査中であり、影響額が確定した時点で、速やかに開示いたします。

II 旅行事業の廃止

1. 旅行事業廃止の理由

当社グループは、事業の中核として、フェニックス社を連結子会社として取得し、旅行事業を開始し事業を運営してまいりましたが、2025 年 10 月以降、日中関係の関係が急速に悪化し、中国当局より、日本への渡航自粛の呼びかけにより、中国人の日本へのインバウンド旅行者が急激に減少致しました。特にフェニックス社が事業の中心としておりました中国人の日本への団体旅行者数が大幅に減

少しております。

例年は1月後半から2月の春節の時期においては、多くの受注が見込めるものの、2026年については、事前のキャンセルが相次ぎ、結果として大幅な収益の減少が見込まれることとなりました。

2025年12月末日におけるフェニックス社の純資産は54,546千円ではありますが、直近の業績の悪化により、このままでは債務超過となり、当社から運転資金の貸付を行う必要性も生じることとなりました。

この状況下において、この度、グループ経営資源の最適配分および事業ポートフォリオの再構築を検討した結果、旅行事業につきましては、市場環境や収益性等を総合的に勘案のうえ、グループとして事業を撤退する方針を決定いたしました。

2. 廃止する事業の内容

(1) 廃止する事業の内容

旅行事業

	旅行事業(a)	2025年3月期(b)	比率 (a/b)
営業収益	139,907千円	10,311,719千円	0.01
セグメント損失(△)	△10,401千円	△894,832千円	—

(2) 旅行事業に属する従業員及び資産等の扱いについて

現時点における旅行事業に属する従業員及び資産等については、今般株式を譲渡するフェニックス社に含まれておりますので、フェニックス社の譲渡に伴い、旅行事業に属する従業員及び資産等は当社グループより全て譲渡されます。

3. 日程

(1) 取締役会決議	2026年1月28日
(2) 事業廃止期日	2026年3月中旬(予定)

4. 今後の見通し

本件が2026年3月期連結決算に与える影響は精査中ですが、今後公表すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。なお、旅行事業に投下していた資本は、食肉卸事業、酒類製造事業の成長のために再配分し、集約することで当社グループの事業全体の価値の向上を実現いたします。

以上